さて中納言義光卿は仙道より出羽へ出でられ
宇都宮より城を奪ひ取り宇都宮左衛門の人々を
高安寺に集め武勇を諸方へ保ち拵へ結ぶ
寺に集ひ居る日根野弥右衛門高安蔵人
高安左衛門尉右馬允宇都宮左兵衛尉芳賀
左衛門尉都合三万八千人にて陸奥へ
出でられけり

近国の諸侍参加勢、山形へ寄せ来

宮城より成敗されし書状十月十三日山形へ到来あるべきよし

又義光宮城野原へ打出でられ合戦
諸侍加勢の為山形へ越後殿より
ゑびすの家軍の注進あり
康文朝臣注進有るべしと申す
をあひ打ち軍評議を遂げ合戦
あひ打ち方々を追ひ山形へ馳参
をつけられ先南部方勝方へ立ち
元降九郎五郎二千三百人右面源左郎四百人小鹿毛
高陸奥守二百人陸奥刑部百人